

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (甲信越)		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、3密を避けるため、葬儀業界でも自粛ムードだが、当社は設立当初から、家族葬、1日葬、直葬といった少人数形式でやってきたので、特に影響は出ていない。むしろ、客からも有り難がられている感じである。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	・客の外出が控えられているため、家の中の生活が多くなり、季節柄、エアコン等への消費が少し出てくるのではないかと期待している。
		高級レストラン（経営者）	・緊急事態宣言により、感染拡大に歯止めが掛かれば、徐々に景気回復に向かうかもしれない。
		観光型旅館（経営者）	・全く状況が見えないが、2～3か月後はさすがに営業再開はしていると思われる。週末限定など期間を絞り、徐々に営業再開しているのではないかと。ただし、当社が残っているかどうかは分からない。あと6か月程度は何とか生き残れると思っている。
		百貨店（店長）	・全ては新型コロナウイルス次第なので予測出来ない。終息はなくても、営業できるようになれば多少上向くが、逆のリスクもあり、全く予測できない。
		コンビニ（経営者）	・スタッフなどの新型コロナウイルス感染が出ない限り、変わらない。
		コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの収束のめどが立っていない。若干、感染者が減って来ているようだが、余り良い状況にはないので、今月とは余り変わらないのではないかと。
		衣料品専門店（経営者）	・この状態が3か月くらいは続きそうなので、期待できない。
		乗用車販売店（経営者）	・2～3か月先のイベントも軒並み中止が発表されており、新型コロナウイルス感染の終息が見えないため、回復は見込めない。
		スナック（経営者）	・営業自粛中で売上がないから、これ以上落ちるわけがない。緊急対策融資が速かったので有り難い。早く新型コロナウイルスが終息することを祈るばかりである。
		観光名所（職員）	・未曾有の感染症で、創業以来最悪の事業悪化を経験している。夏のハイシーズンまでには収まってほしいが、ただだと長期化を懸念している。
		百貨店（営業担当）	・先行きは分からないが、新型コロナウイルスの感染状況の推移次第で変わる。急激な回復はあり得ないので、今の悪い状態が続く。
		スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しないと、店の経営も安定しない。4月決算だが、恐らく前年並みか、令和元年台風19号の影響で10月から不動産収入がなくなった分、売上は下がる。
		家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスの影響で、節約志向が高まる。
		その他専門店〔酒〕（店長）	・当店で取引のある飲食店も休業している店が増えている。休業のなかで5月6日が近づいており、今後、どのように再開するかが難しいと聞く。店を開けているところもテイクアウトでつないでいて、いわゆる水物はほとんど動いていない。今後も、テイクアウトで続けていくと思うが、決して良い状況ではない。今は一般個人客に加え、外飲みができず我慢している方に支えてもらっている。家庭内での消費が増えることは素晴らしいことで、当店もチャンスにしていきたいと思っている。ただし、店内でのトラブルがないように私たちがケアしていかないといけない。今後も長期的には今のような状況が続く。
		通信会社（社員）	・緊急事態宣言の解除時期や当県の感染者数の推移によって左右されそうである。世間がこういう状況なので、他社への乗換えなども減ってはいるが、上がり目は期待できない。
		×	商店街（代表者）
	×	商店街（代表者）	・いろいろなスポーツ大会、特に、中体連、高体連の大会が中止になっている。当店では大会の試合用のユニフォーム等がかなり動くが、今年は期待できないので、大変悪くなっていく。
	×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス終息が見えない戦いで、観光客がメインのため、1～2年は引きずりそうである。

×	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスの治療薬等ができない状態で、景気回復はあり得ない。今のままでは失業者、閉店する店舗、倒産する企業は増える一方である。
×	一般小売店〔薬〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が拡大して、非常に経済が動かなくなっている。本当に国難である。早期の収束を祈りたい。しかし、現状では長期戦になると思うので、ここ1年は皆で我慢し、来年何とか良い方向に持っていけるように、やっていきたい。後は政府が施策をきっちり取ってもらえればと思う。
×	スーパー（経営者）	・飲食業がほぼ全滅で、店舗内テナントの賃料減額要請も多数ある。自宅待機や解雇されたという話も出てきている。
×	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、経済自体がストップしている状況からは、改善しない。
×	スーパー（副店長）	・現在、休職中の職種も多く、今後、給料の減少や、雇用の継続等への不安要素が多くある。消費についても、生活必需品の買物が中心となり、嗜好品などの買物が控えられ、消費はどんどん低迷していく。
×	コンビニ（経営者）	・仕事がなくなる人が増えて購買意欲が減り、売上の非常に厳しくなっている。景気はますます悪化する方向に向かっている。
×	コンビニ（経営者）	・当店はコンビニなので、それほど落ち込んではいないが、周りを見ると、これから景気は悪くなる。
×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスがいつ収束するか分からないので、今後の売上が全く望めない。
×	自動車備品販売店（従業員）	・現状では、2～3か月先も自粛ムードが続いており、来客数が見込めない。また、休業や時短勤務による収入減少により、客単価も下がってきている。
×	その他専門店〔貴金属〕（営業）	・今ギリギリ持ちこたえている多くの企業が、持ちこたえられなくなる。
×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの終息の兆しが見えない限り、その先は全く見えない。
×	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言による5月6日までの自粛要請の影響で、客足がたがた減っている。テイクアウトやデリバリー対策を始めるが、到底追い付かない。休業協力金の対象外で、更に厳しい。
×	スナック（経営者）	・今、世界中がこの状況なので、先が見えない。本当にどこもかしこも困っている。いずれにしても見えないモノと戦うというのはとても大変である。
×	スナック（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、今月10日を最後に、店を自粛休業している。一応、ゴールデンウィーク明けの5月6日までとしたが、到底それで収まるとも思えないので、6月いっぱい休業しなければいけないのではないかとみている。売上のない状態が続いており、先が全く読めない。
×	都市型ホテル（支配人）	・宿泊の予約が入らない。新型コロナウイルスの終息が見えず、緊急事態宣言が解消されない限り、宿泊業に先は見えない。緊急特別融資も申し込んだが、従業員には更なる休業をお願いせざるを得ない。
×	都市型ホテル（スタッフ）	・緊急事態宣言による自粛要請の延長が、ほぼ決まっているようだが、今月と同じか、更なる悪化が予測される。売上が増えるような形を取り入れても、消費マインドが非常に落ち込んでいるので、従来の売上確保が難しいが、確保できないと人件費が重くのしかかる。仮に今、終息し、回復したとしても、悪い状況下での回復なので、数か月は悪いままである。
×	都市型ホテル（スタッフ）	・最も稼ぎ時のゴールデンウィーク期間が緊急事態宣言中となり、当社も全レストランを休業することになったため、5月の売上も前年比85%減となる予想をしている。
×	旅行代理店（副支店長）	・近日に新型コロナウイルスが収束となっても、以前までの景気に戻るには、時間が必要だと思われる。現時点では、夏までの旅行は検討か中止の方向であり、10月以降の問合せは少し出てきているものの、収束の状況次第で、予測が付かない。回復についても、依然として予測不能である。
×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスが落ち着くまでは、悪い方へと進んでいく。
×	通信会社（経営者）	・先が見えない現状で、経済的不安がますます増大していき、更に厳しさが増すとみている。
×	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は甚大であり、短期間で修復できるものではない。

	x	その他レジャー施設 [ボウリング場] (経営者)	・新型コロナウイルスの感染拡大が終息し、緊急事態宣言が解除されたとしても、今までの状態にすぐ戻るのか不透明である。政府より出される支援策等の充実に期待する。	
	x	設計事務所 (経営者)	・新型コロナウイルスの影響は大きく、景気回復してもすぐには建物への設備投資はないと思われるため、しばらくは仕事量が少なくなりそうである。	
	x	住宅販売会社 (経営者)	・新型コロナウイルス感染症の拡大が長期的に続く見込みのため、悪くなる。	
企業 動向 関連 (甲信越)		-	-	
		-	-	
		窯業・土石製品製造業 (経営者)	・現状では、どうしようもない。資金繰りに追われている。	
		食料品製造業 (総務担当)	・緊急事態宣言の解除時期により変わってくると思うが、1～2か月後で解除となれば、今の特需はなくなり、夏枯れの時期との相乗効果で、売上も低下すると思われる。	
		電気機械器具製造業 (営業担当)	・新型コロナウイルスの影響により、先行き予測が難しくなっている。	
		x	食料品製造業 (製造担当)	・買物に出かける回数が減り、必要な物しか買わない行動が顕著で、売上、商品点数共に、このまま落ち続けるとみている。
		x	食料品製造業 (営業統括)	・新型コロナウイルスが一向に衰える様子がない。緊急事態宣言も更に延長される見通しで、今のところ手の打ちようがなく、ますます深刻な状況になる。
		x	出版・印刷・同関連産業 (経営者)	・毎月の資金繰りが大変である。
		x	出版・印刷・同関連産業 (営業担当)	・イベント等の中止で、印刷物がほぼゼロである。取引先の伝票、封筒類の印刷も出て来ない状況が今後も続く。
		x	一般機械器具製造業 (経営者)	・新型コロナウイルスの影響がどこまで続くか想定できない。また、終息後の回復についても速度感が不明である。
		x	電気機械器具製造業 (経営者)	・全く見通しが見つからないため、悪くなる。
		x	その他製造業 [宝石・貴金属] (経営者)	・宝飾品は緊急事態宣言が一応の成果を上げて店舗が開き、経済が動き始めたとしても、消費者の購買意欲が戻るまでには更に数か月は掛かる。国内の展示会や催事、海外の展示会が開催されるのは8月以降の予定で、実際に商材が動くようになるのは、こうした大型展示会が開催されるようになってからである。それまで、取引先の動向を注意深く見ながら、企業がどこまで持ちこたえられるかが鍵である。
		x	建設業 (経営者)	・新型コロナウイルスの収束が見えないので、今後の景気は分からない。
		x	金融業 (調査担当)	・新型コロナウイルスの感染拡大の悪影響が、今後も継続する見通しである。政府の数多い支援策の情報が、企業に十分届いておらず、情報提供など体制整備を早急に行うべきである。
		x	金融業 (経営企画担当)	・ゴールデンウィーク期間中も観光業に関しては、どうしようもない状況が続くと考えられ、緊急事態宣言も5月6日に解除されるのか分からない。今後も厳しい状況が続くのではないかと。
		x	新聞販売店 [広告] (総務担当)	・新型コロナウイルスの終息が見えないなか、広告出稿の自粛や取引先の新型コロナウイルス関連での倒産により、当社の債権回収も厳しくなる。
雇用 関連 (甲信越)		-	-	
		-	-	
		職業安定所 (職員)	・新型コロナウイルスの感染状況が収束しない。	
		*	*	
		x	人材派遣会社 (営業担当)	・生活習慣の変化があり、いろいろなところに波及する。
		x	求人情報誌製作会社 (経営者)	・今後も新型コロナウイルスによる緊急事態宣言や外出自粛が長引けば、社員、非正規社員の解雇にもつながっていく。
	x	職業安定所 (職員)	・新型コロナウイルスの影響が終息する見通しが立たない状況で、長期化した経済活動の自粛により、企業が受けたダメージは、すぐには回復できると思えない。	
	x	職業安定所 (職員)	・良くなる要素がない。	